

|      |      |
|------|------|
| 通し番号 | 4486 |
|------|------|

|      |             |
|------|-------------|
| 分類番号 | 22-1B-17-01 |
|------|-------------|

|  |                  |
|--|------------------|
| (成果情報名) 茶の早生品種‘さえみどり’、‘さきみどり’の生育および品質特性  |                  |
| [要約]<br>茶の早生品種である、‘さえみどり’、‘さきみどり’は中生品種の‘やぶきた’と比較し、萌芽期は3日程度早く、摘採期も早くなる傾向がある。また、‘さえみどり’、‘さきみどり’は‘やぶきた’と比べアミノ酸等の旨味成分の含有率が高く、良品質である。 |                  |
| (実施機関・部名) 農業技術センター北相地区事務所  | 連絡先 042-685-0203 |

#### [背景・ねらい]

県内で栽培されている茶品種は中生品種の‘やぶきた’が8割を占め、管理作業および摘採適期が短期間に集中し、荒茶工場の稼働も短期に集中している。このため、荒茶工場の有効利用等を目的として、‘やぶきた’より早い摘採期である早生品種の‘さえみどり’、‘さきみどり’の生育、茶品質の検討を行う。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 定植3年目までは‘さえみどり’、‘さきみどり’の生育は悪い(データ省略)。定植後の生育を2品種で比較すると、‘さきみどり’の生育が良い傾向が見られる(図1～3)。
- 2 5年目の台付け、成園化以降の調査において、‘さえみどり’は平均3日、‘さきみどり’は平均2.5日‘やぶきた’と比べ萌芽期が早い(表1)。
- 3 摘採期は、凍霜害の発生により、遅れることはあるが、‘さえみどり’、‘さきみどり’は‘やぶきた’と比べ早い傾向が見られる(表2)。
- 4 一番茶新芽の分析結果から、‘さえみどり’、‘さきみどり’のアミノ酸等の旨味成分含有率は‘やぶきた’よりも高く、品質が良い(表3)。
- 5 荒茶の官能審査の結果では、‘さえみどり’、‘さきみどり’は香気についての評価は高く、総合評価でも‘やぶきた’と同等である(データ省略)。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 早生品種は凍霜害に遭いやすく、‘さえみどり’は凍霜害後の回復が遅いため、防霜ファン等の凍霜害対策が場所によっては必要となる。

[具体的データ]

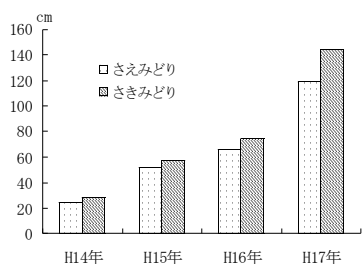


図1 植高の年度比較

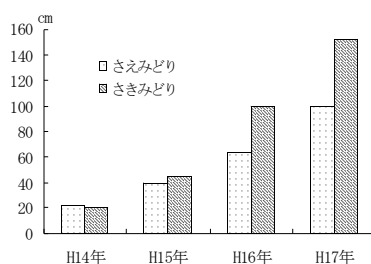


図2 株張りの年度比較

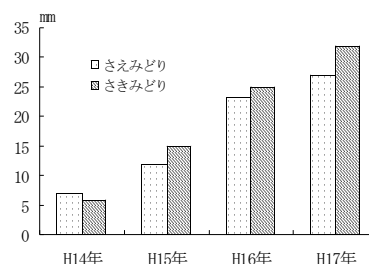


図3 幹径の年度比較

表1 ‘やぶきた’を基準日とした萌芽期

| 品 種    | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| さえみどり  | -1日   | -8日   | -3日   | 0日    |
| さきみどり  | 0     | -9    | -1    | 0     |
| やぶきた   | 4月6日  | 4月15日 | 4月15日 | 4月15日 |
| 凍霜害の発生 | ○     | ○     |       | ○     |

表2 各品種の摘採調査日および出開度

| 品 種    | H19年度 |     | H20年度 |     | H21年度 |     | H22年度 |     |
|--------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
|        | 調査日   | 出開度 | 調査日   | 出開度 | 調査日   | 出開度 | 調査日   | 出開度 |
| さえみどり  | 5/18  | 53% | 5/14  | 17% | 5/19  | 60% | 5/25  | 61% |
| さきみどり  | 5/17  | 55  | 5/14  | 44  | 5/19  | 65  | 5/24  | 59  |
| やぶきた   | 5/12  | 59  | 5/15  | 35  | 5/20  | 60  | 5/25  | 68  |
| 凍霜害の発生 | ○     |     | ○     |     |       |     | ○     |     |

表3 各品種の一番茶採摘調査および内容成分含有量 (H19～H22年までの平均値)

| 品 種   | 新芽数   | 新芽重   | T-N   | アミノ酸  | タンニン  |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| さえみどり | 77.3本 | 73.1g | 3.95% | 3.52% | 9.88% |
| さきみどり | 66.3  | 69.2  | 4.28  | 2.97  | 10.80 |
| やぶきた  | 74.0  | 77.8  | 3.91  | 2.59  | 10.83 |

[資料名]平成22年度神奈川県農業技術センター北相地区事務所試験成績書

[研究課題名]茶の優良品種(早生および晩生品種)の選定

[研究期間]平成18～22年

[研究者担当名]嶋津貴紀